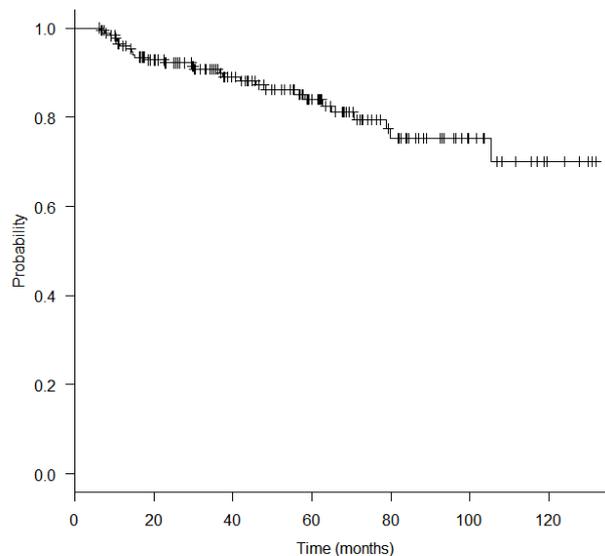
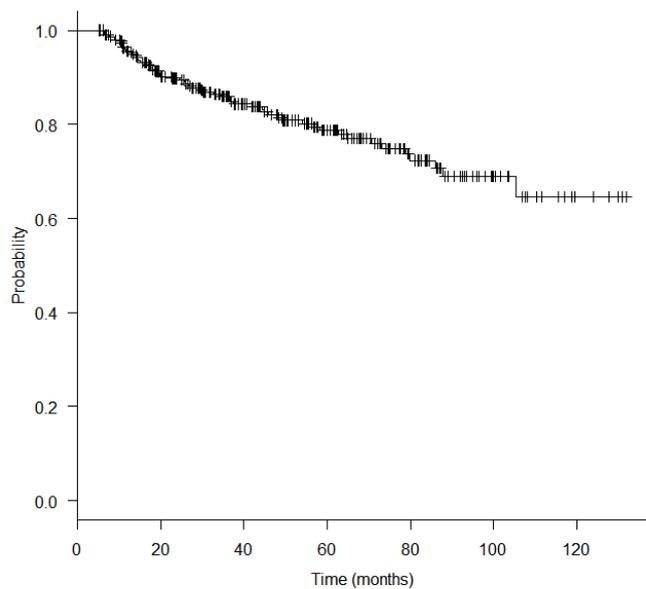


治療成績 びまん性大細胞 B 細胞リンパ腫

- ① 2004 年 1 月から 2014 年 6 月に当院で初めてびまん性大細胞 B 細胞リンパ腫と診断され、積極的な治療を完了した 310 名を対象とした生存曲線（年齢中央値 70 歳）
- ② ①のうち 70 歳以下の患者

① 5 年生存率 78.7 %

② 5 年生存率 83.9 %



治療は原則として R-CHOP 療法を 3 週間ごとに 6 サイクル行う。75 歳以上の患者では薬剤量を若干減量することで、18 週間の治療を確実に完遂することに重点を置いている。再発した場合、70 歳以下の患者には大量化学療法を併用した自家移植を行う。